

# 向東小 学校だより

No. 4

尾道市立向東小学校  
平成28年7月1日(金)  
発行責任者 石原政信



## 水しぶきと歓声が 似合う季節です

今日から7月です。今年の6月は梅雨前線の影響で例年以上に雨が続き、臨時休業を始め、保護者の方々には警報に伴うお迎え等、ご心配をかけました。今日は、朝から久々の青空が覗いています。子供達は早朝よりグラウンドで、歓声をあげています。気温と水温も安定してきましたので、プールもやっと安定して開催できるようになってきています。終業式までの13日間、それぞれの学年が目標を定めて、取り組みます。水泳指導は、参観が可能ですので、御都合がつけば、ご参観ください。

また、今年度は、4月に家庭訪問を実施させていただきましたので、終業式後に個人懇談を開催します。各学級ごとに希望時間をお聞きしておりますので、各担任にご回答頂きますよう、よろしくお願いいたします。

## 「学びの改革」を進めています

広島県では、先行き不透明なこれからの社会で活躍できる人材を育成することが必要であると考え、10年先を見通した教育の在り方を『学びの改革』アクションプラン』として展開しています。このプランの主なキーワードは、「主体的に学ぶ」「異なる意見をもつ他者と協力して問題を解決する」「社会で活躍できるための資質と能力を身に付ける」ことなどです。

向東小学校でも、この取組を現在進めているところです。先日、6月23日(木)には、早稲田大学の向後千春教授をお招きして校内研修を実施しました。そして、翌24日(金)に第6学年1組担任、吉原健太郎教諭が、モデル授業を実施しました。主体的に学ぶためにはすぐに解決できる問題ではなく、解決する問題の難易度を調整することが必要です。そのため、私たち教職員は「自分が持っている知識や技能、友達も持っている知識や技能を活用すれば、解けそうだ」というレベルの課題を作ることに力を注いでいます。

また、早稲田大学の向後先生の著書は、教師だけではなく、保護者の方もぜひ、機会があれば、読んでいただきたい内容です。子育てや職場でも役立つ内容です。

